



南小国
広報

きよら

2026

01

January

Public Relations Magazine of Minamioguni Town



本年も実り多き一年となりますように

新年のご挨拶 謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。
令和8年の新春を、健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

本年が町民の皆様にとりまして、輝かしい一年となりますことを心より祈念いたします。

さて、昨年の国内における大きな出来事としては、やはり大阪関西万博が挙げられるかと思えます。開催前は、様々な不備が指摘されておりましたが、終わってみれば国内外から多くの来場者を集め、大成功の万博だったのではないかと思います。そのような万博に、南小国町は熊本県内で唯一「地方創生SDG's フェス」に出展することができました。関係者の方々の知恵と技術が結集し、小国杉を使った、子どもからお年寄りまでが楽しめる素晴らしいブースが完成しました。連日多くの方々が列をつくって並んでいる姿を見ていると、数あるブースの中でも、南小国町のブースはひとときわ際立っていたと思います。また、南小国町のブース出展に合わせて、町内の小学校5年生から中学校3年生までの子どもたちを招待できたことは、彼らにとっても貴重な経験になったのではと感じてい

ます。この経験を活かして、自分自身の可能性を更に切り拓いてもらいたいと思います。

一方で、国内の経済はまだ物価の高騰が続く、先行きが不透明な状況だと言えます。国の経済対策により、ガソリン価格等はある程度抑えられたものの、根本的な国民の不安解消にはいたっておりません。南小国町としても、昨年末に出された国の交付金を活用し、一人当たり2万円の「くらし応援券」を発行することとしております。皆様のお手元に届くのは、2月頃になってしまいう可能性がありますが、少しでも早い時期に届けられるよう努力いたします。あわせて、農林業や観光業などに対する物価高騰対策の予算を、1月の臨時議会に計上する予定としており、冷え込む地域経済の後押しになればと考えております。

JA 跡地に関しては、今年度中に基本構想を策定し、より具体的な議論を進めていく予定です。アンケートなどで寄せられた皆様の声をもとに、多世代の方々が立ち寄りたくなるような場所を生みだしていきたいと思えます。もちろん、将来的に大きな財政負担を



かけるようなことがあつてはなりませんので、官民連携など様々な選択肢を模索しながら議論を進めて参ります。

また、南小国町の持続可能な観光地域づくり財源検討委員会の1回目の会合を昨年12月におこないました。人口減少により税収の落ち込みが危惧される中、安定的な財源を確保することは、将来に向けて重要であると考えます。ふるさと納税や入湯税、宿泊税など、多様な財源の可能性を模索するとともに、他自治体の事例などをふまえながら、南小国町の実情に即した財源の検討を進めて参ります。

昨年は、町内4か所でまちづくり懇談会を開催し、現在の町の取組みなどを説明しながら、皆様からの貴重なご意見やご提案をいただきました。そしてこの度、より多くの町民の皆様からご意見やご質問をいただくために、「町長への直行便」というものをスタートしました。役場正面玄関と町のホームページから受け付けておりますので、日頃から感じている疑問やご提案などを頂戴できればと思います。皆様のご利用をお待ちしております。

最後になりますが、少子化や高齢化、

そこから派生する働き手の問題や、担い手の不足など、南小国町は多様な課題を抱えております。だからこそ私たちは挑戦を続け、0から1を生みだすことを惜しみなく続けていく必要があります。私は、南小国町のまちづくりを一つの“チーム”として考えています。町民の皆様お一人おひとりが持つ強みを存分に発揮していただきながら、それぞれの弱い部分をみんなで補完しあう関係性、それがチームです。このような困難な時代だからこそ、南小国町は一つのチームとして団結し、行動し、新たな挑戦を生み出していきたいと思っております。これからも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、本年が南小国町および町民の皆様にとりまして、平穩で実り多き一年となりますことを心より願い、私からの新年のご挨拶といたします。

南小国町長

高橋周二



HAPPY NEW YEAR

2026

年男年女

年男年女を迎える皆さんに将来の夢や今年頑張ることを聞きました！

①将来の夢 ② 2026 年に頑張りたいこと

市原小学校



穴井 ふゆき

- ①みんなが嬉しくなること
- ②高学年として全体をひっぱりたいです



安部 幸衡

- ① YouTuber
- ② 中学受験の勉強をがんばる



井 七帆

- ①保育士
- ②自分のことは自分でやる



上野 葵

- ①公務員(白バイ隊員)
- ②習字の毛筆で5段をとる！



太田 知絢

- ①消防士
- ② 6年生としてみんなをひっぱり！



大塚 彩生

- ①薬剤師
- ②低学年をひっぱっていきたいです



北 光牙

- ①まだ決まっていません
- ② 1日45分の勉強



佐藤 彩夏

- ①今まだ決まっていません
- ②勉強です



佐藤 咲実

- ①ネイリスト
- ②責任がある行動をとる



佐藤 夏旗

- ①建築士
- ②あいさつ返事、国語の文章問題



佐藤 夏人

- ①消防士
- ②火の用心に気を付けたいです



佐藤 梨々依

- ①学校の先生
- ②ヘアドネーションをがんばる



佐藤 凜

- ①みんなが笑顔になる仕事
- ②みんなにやさしく仲良くなりたい



長谷川 空

- ①サッカー日本代表
- ② 1日1時間はサッカーをしたいです



平川 柚芭

- ①ウェディングプランナー
- ②友達と仲良くする



平野 真麻

- ①警察官になること！！
- ②誰にでも平等に、友達を大切に



堀川 雛

- ①親の仕事を引き継ぎたい(髪+)
- ②毎日楽しく過ごすこと



森 稀絹

- ①会社員
- ②算数





あらい こうき
穴井 光起

- ①英語を話せるようになりたい
- ②テスト勉強をがんばりたい



なかしま らいと
中島 煌

- ①プロ野球選手
- ②野球のバッティング



やっただ ゆな
矢津田 結菜

- ①ネイリスト
- ②漢字を覚えること

りんどうヶ丘小学校



い よしでる
井 誉耀

- ①旅館の社長
- ②手洗いうがいで体調管理



さい かち
蔡 嘉琪

- ①動物に関わる仕事
- ②6年生だから1～5年生をひっぱること



さざなみ かえで
漣 楓

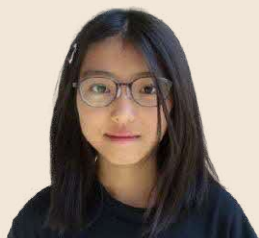
- ①会社員
- ②元気にみんなで過ごしたい



やまうち たかひと
山内 孝仁

- ①旅館の社長
- ②スイミングで8級になること

中原小学校



うえじま ゆいか
上島 唯禾

- ①お金持ち
- ②南小国の5年生全員と仲良くなる



かわぶち りく
河津 陸

- ①車関係の仕事
- ②体力づくり



こが みく
古賀 未来

- ①陸上選手
- ②勉強をがんばる



たけだ ひかり
武田 咲里

- ①広い家に住む
- ②将来の夢を決めること



うちま けいご
鞭馬 圭吾

- ①金持ち
- ②宿題がわかるようにがんばる



うちま てるあき
鞭馬 熙顕

- ①大工さん
- ②お手伝いをする



やまもと はると
山本 陽太

- ①上京してプログラマー
- ②水泳で25m泳ぐ





南小国町建設業ボランティア

11月28日、南小国町建設業協会（町内建設業者 8 社で構成）による、恒例の地域ボランティア活動が行われました。この活動は、約 20 年前から実施している地域奉仕活動です。今年は各社 1 人ずつの計 8 人が参加し、2 チームに分かれて中原地区の道路点検およびカーブミラーの清掃を行っていただきました。また、町内小中学生のために登校安全ベスト 100 着の寄贈がありました。活動に参加された皆様、本当にありがとうございました。



勇気ある行動で命を救う 消防救助協力者感謝状贈呈式



▲写真左から 帆足末春さん、後藤健吾さん、
村野喜美男さん

12月11日、阿蘇広域行政事務組合消防本部から本町の帆足 末春さん、後藤 健吾さん、村野 喜美男さんの 3 名に対して感謝状が贈呈されました。

令和 7 年 8 月に町内で発生した救急事案で、現場に居合わせた 3 名が協力し、心肺蘇生を 20 分間継続したことにより要救助者の命が救われた「救命の連鎖」の成功例です。

その勇気ある行動と、地域社会への多大な貢献に対し、深く感謝と敬意を表します。

わたしたちが夕方の声でした！

冬休み期間中の夕方に子どもたちの元気な声が流れていました。

今回の放送を担当してくれたのは、りんどうヶ丘小学校 6 年生の 4 人です。

子どもたちに放送を録音した感想を聞くと、緊張することなく録音に望み、みんなで声をそろえて言い終えることができたそうです。今年中学生になるみなさんは、中学校の授業やテストについていけるよう勉強をがんばりたいと抱負を話してくれました。



▲写真左から山内孝仁さん、椎名桜士郎さん、
橋本蓮翔さん、樋口心遥さん





南小国町商工会 町民チャリティゴルフ大会

11月16日、阿蘇市の阿蘇リゾートグランヴィリオホテルゴルフ場にて、南小国町商工会主催による町民チャリティゴルフ大会が開催されました。

晴天に恵まれ、多くの参加があり親睦を深めることができました。また、参加者より54,000円の募金が集まり、全額を南小国町社会福祉協議会へ寄付を行いました。
寄付金は、町の福祉向上のために役立てられる予定です。



▲平野会長から河本税務課長へ
寄付金贈呈の様子

大会結果	
優勝	山内 裕樹氏
準優勝	島村 公章氏
3位	荒井 邦生氏
最高齢賞	河津 康成氏
75歳以上ベストグロス賞	手嶋 健治氏

地域で食育について考える きよらの郷 子育てシンポジウム

12月2日、役場きよらホールで「きよらの郷子育てシンポジウム」が開かれました。これは町の子育てプロジェクトチームが主催し、家庭と地域における食育について考える機会にしようと開かれたもので、町内外からおよそ100人が参加しました。

シンポジウムは、タレントの緒方由美さんを司会に、第一部では地域の生産者・保育園・給食の現場の観点からパネルディスカッション、第二部ではタレントのギャル曽根さんによるスペシャルトークショーが行われました。参加者からも積極的に質疑が出され、各家庭で食を楽しむヒントを得られた良い機会となりました。



南中からの風

輝きと潤い

(文責) 校長 前田博治

心ひとつに響かせた歌声

十二月五日(金)、南中では「合唱発表会」を開催しました。当日は多くの保護者の皆様にご来場いただき、温かい声援をありがとうございました。今回は、南中文化の日で披露できなかつた一年生の劇「合唱祭がなくなる日」からスタートしました。

「合唱祭直前の一年生。練習を進めるも無気力や反発が強く、諦めムードが漂う中、『今年で合唱祭が廃止になるかも』という噂が流れ、教室がざわつき始める」そんな学級の揺れ動く姿を描いた劇は、迫真の演技で見る者を引き込みました。そして劇の続きの物語を描くように、そのまま本物の合唱発表会へ。

「合唱祭がなくなる日」を演じた直後だからこそ、一曲一曲がより大切に響きました。



「二年生 「大切なもの」

丁寧で温かい歌声が歌のメッセージと一年生らしい素直さが見事に重なった、心にしみる合唱でした。

「二年生 「地球星歌」

声の力、まとまり、表現力がレベルアップ。修学旅行で学んだ「つながり」「いのち」「平和」への思いがしっかりと歌声に表れていました。

「三年生 「ふるさと」

声の深み、響き、表現力などどれも印象的でした。ふるさと南小国を思う気持ちが重なり心を静かに揺さぶるような合唱でした。

【全校合唱「COSMOS」】

全校生徒の声がひとつに重なる瞬間は、特別な時間でした。優しさの中に力強さを感じる、心温まる合唱でした。

二〇二六年も、南中生のさらなる成長と活躍にぜひご期待ください。



発見

南小国町立市原小学校

(文責) 校長 井上 哲

昔も今も・・・さすがです！

十二月五日(金)の三・四時間目に、公民館「学び講座」が実施されました。

これは地域と学校が連携・協働した活動を通じて、地域全体で子どもたちを支えていく教育環境の充実を図ることを目的に行うものです。

当日は公民館長の北里丈夫様、全体担当として穴井博文様、指導者の麻生松男様(どんぐり笛)、室原うき様(クリスマスマースリース)、松本学様(絵手紙)をはじめ、多くの地域の方々にも御参加いただき、児童も楽しい時間を過ごすことができました。



心も体も元気モリモリ！

十二月十二日(金)、授業参観と持久走大会、「親の学び」プログラム、親子交流昼食会、全校合唱、獅子舞披露(四年生)を実施しました。



食生活改善推進員の皆さん、地域・保護者の皆さんの御協力のもと、おいしい豚汁を食べて、心も体も元気モリモリ！命を育てる尊さ、人とのつながりの温かさ、そして家族で共に食べる喜びを、改めて感じる一日となりました。





お片付け講座

整理収納アドバイザーの方を講師に迎え、各学級で整理収納の講座を実施しました。自分の筆箱の中のモノを、全て出し、必要なモノと不必要なモノに分け、さらに必要なモノの中から、毎日使うモノ・一週間に一回くらい使うモノ・一ヶ月に一回くらい使うモノに分け、それに応じて、筆箱のどこに収めるか、整理収納の体験をしました。

そのあと、整理とは、「必要か必要でないかを区別し、不要なモノを取り除くこと」、収納とは、「必要なモノを使いやすい状態におさめること」、などの話を聞きました。

整理収納が身につけば、自分の頭の中の整理にもつながり、自分で何か決めるときや勉強を効率時に進めるときに役立つということも子どもたちは学びました。



育樹祭

阿蘇森づくり協議会と南小国町の主催で「令和7年度阿蘇地域育樹祭」が本校で開催されました。児童は、

中原みどりの少年団の団員として式典と育樹活動に参加しました。育樹活動の一つとして、学校近くの町有林



で、枝打ち体験がありました。

フラワーアレンジメント

熊本県花き園芸農業協同組合の協力のもと、クラブ活動の時間でフラワーアレンジメントを実施しました。子どもたちは、自分のセンスできれいに花をアレンジしていき、オリジナルの作品を創り上げていました。また、できあがった作品の一部はりんどう荘に贈呈しました。



りんどう祭

りんどうヶ丘小学校では、毎年「学習成果発表会」としての位置づけで「りんどう祭」を開催しています。子どもたちによる「りんどう太鼓」や「各学級の劇」の発表だけでなく、「黒川温泉やまなみ太鼓」や、わくわくクラブの「少林武術」による地域発表も行っていたきました。まさに、文化の秋にふさわしい「芸術の祭典」となりました。参観された方々からの感想を紹介します。

- 受け継がれていく太鼓の演奏から、子どもたちの誇りを感じられて、うれしかったです。
- ほっこりしたり、シーンときたり、とても感動しました。
- 一人一人が今日のために、今自分に出来る最大の力を発揮しようという真剣な表情に心を打たれました。
- みんなで協力して創り上げた劇は、子どもたちの自信や経験としてしっかり身についたと思います。

地域とともに歩む「夢」いっぱい「自信」いっぱいの学校

りんどうヶ丘小学校

R6 文部科学大臣表彰2冠 子どもの読書活動優秀実践校
優れた早寝早起き朝ごはん運動

みんな最高！
学校最高！
ぶるさと最高！

↑QRコードから本校のホームページにアクセスできます。子どもたちの学校生活の様子がご覧いただけます。



子どもたちの
輝く姿に感動！

○手にまめを作りながら練習に励み、全員の息を合わせて集中する姿には、胸に迫るものがありました。

○五・六年生の劇には親まで参加させていただき、貴重な経験をありがとうございました。りん小最高！





輝いています 小国高生

球磨中央百貨店に参加

11月29日、球磨中央高校で開催された「球磨中央百貨店」に、小国高校の生徒が参加し、小国郷の特産品や、カタログギフトの販売を行いました。当日は多くの来場者に恵まれ、「湯気の森」入浴剤やボディクリームは見事完売。毎年人気の「カタログギフト」は、昨年度を上回る売れ行きを記録し、オンライン注文も寄せられ大変好評でした。普段オンライン授業を通じて交流している球磨中央高校の皆さんと対面する機会があり、実際の場で協力して成果を生み出すという、令和ならではの学び方を感じる場面でした。

球磨中央百貨店の様子▼



ホッケー部選手推戴式

12月3日、第57回全国高等学校選抜ホッケー大会に出場する男子ホッケー部の選手推戴式を行いました。代表として抱負を語った選手たちは、地域の期待を胸に力強く決意を示しました。地域の皆様から温かい激励もいただき、選手たちは改めて決意を固めました。

12月20日の1回戦は、惜しくも敗退しましたが、選手たちにとって貴重な経験になったと思います。引き続き、本校ホッケー部の応援をよろしく願います。

▼ホッケー部、応援よろしくお願いします!



みんなでのしく

ラブ&ピースなすぎのこまつり

11月15日(土)、「すぎのこまつり」が開催されました。今年のテーマは「みんなでのしくラブ&ピースなすぎのこまつり」。オープニングでは高等部生徒のユーモアあふれる製品販売PRが行われ、会場は笑顔に包まれました。

小学部は「みんなでだいぼうけん」と題し、修学旅行や生活科で行った地域学習の様子を劇にして発表しました。体育や音楽で学習した成果の発表も行い、子どもたちは観客の温かい拍手にとっても嬉しそうでした。

中学部は地域の学校との交流や修学旅行、教科学習、作業学習について発表しました。数学の学習発表で全身を使って直線や曲線を表したり、お笑い芸人のパフォーマン스로発表したりなど、子どもたちの発表に会場が温かい雰囲気になりました。また、陶芸製品の販売も実施し、多くのお客様に購入いただきました。

高等部は紙工・木工製品の販売に

小国支援学校だより

加え、熊本市内の就労継続支援事業所の「リタシード」様と「ライン工房」様にご協力いただき、委託販売を実施しました。生徒がデザインしたクッキーや焼き菓子の販売と駄菓子の販売を行いました。生徒は、会計や品出し、呼び込みなどに精一杯取り組みました。

その他、ステージでは、「りんどう唱歌の会」や「小国高校吹奏楽部」による華やかなステージがあり、「すぎのこまつり」は大盛況のうちに幕を閉じました。



新刊図書紹介

12月は、町の図書室に15冊の新刊図書が入りました。
紹介致します。

〈新刊図書〉

- ① つかめ！英語ダマン
英会話で世界にとびだせ！編
- ② ねぎのねぎしくん
- ③ どすこいすしずもう
- ④ ヤミーのハビ*やみ洋菓子店
どんな願いも叶うスイーツ、
めしあがれ！
- ⑤ ストロベリームーン
- ⑥ きみの存在を意識する
あかがね
- ⑦ 赤銅の魔女
- ⑧ イクサガミ 人
- ⑨ 名探偵じゃなくても
- ⑩ たとえば孤独という名の嘘
- ⑪ 銀座「四宝堂」 文房具店 2
- ⑫ 利益を生み出す「放任主義経営」
刃物メーカー5代目の経営戦略
- ⑬ 老いた親はなぜ部屋を
片付けないのか
- ⑭ 感性のある人が習慣にしていること
- ⑮ 70歳が老化の分かれ道
若さを維持する人、
一気に衰える人の違い



町民文芸

〈川柳〉

平凡は幸せと知る年賀状

牛島 世雪

【句意】 家内安全 無病息災、これが幸せの極致。

〈俳句〉

軒のパンいつもの冬の小鳥たち

法 水

良き年の窓辺に光り冬日和

佐藤 浪子

ヨガマツト抱えて帰路の冬茜

松嶋 五月

【句意】 冬の夕焼は特に美しく癒される。

女正月言葉持つ鳥来たる

北里里恵子

小春日のウェディング空色に映ゆる

北 千鶴

縄飛を跳ぶ子跳べぬ子ひかり射す

平野たか子

落葉焚下がるヤカンや酒二升

宅野 晴美

広報きよらの「町民文芸」に掲載する俳句・短歌・肥後狂句など
多くの作品を募集しています。



南小国町の魅力！貴重な文化財！

12月16日（火）、令和7年度の「阿蘇郡市文化財保護委員等研修会」が、南小国町きよらホールで開催されました。阿蘇郡市内の文化財保護委員さん方約40名が、南小国町にある貴重な文化財を知り、学ぶ場として開催されました。

今回、南小国町の貴重な文化財として「満願寺」が採り上げられました。これは、鎌倉時代の文永の役（1回目の元寇）の際、北条時定が国土安泰を祈願して建てられた寺院で、南小国町を代表する文化財です。研修会では、

講師：熊本県立美術館の主任学芸員 萬納恵介 氏

演題：「満願寺の歴史と美術～北条氏創建の古刹～」

という演題で約1時間の講演をしていただきました。

その後、満願寺まで移動し、地蔵堂（金剛力士像・木造地蔵菩薩立像）・北条氏の墓・満願寺庭園を見学しました。

歴史の素晴らしさを誇った南小国町「満願寺」は、阿蘇郡市の文化財保護委員さん方の心を満足させる充実した研修会となりました。

ところで、南小国町には平成30年、今から7年前に、南小国町文化財保護委員さん方が作成した「南小国町の魅力 町あるき文化財手帳」というものがあります。これは、南小国町の小中学生が、義務教育期間中に南小国町のすばらしい文化財を「これだけは知っておいて欲しい」という願いを込めて作成した文化財資料集となっています。この文化財手帳は、

小学1年生：「竹の熊の大ケヤキ」「押戸石々群」

小学2年生：「金比羅杉」「湯田天神の櫃」

小学3年生：「志津川のオキチモズク」「中原楽」

小学4年生：「市原祇園獅子舞」「吉原岩戸神楽」

小学5年生：「千光寺の板碑」「志賀瀬穴地蔵塔」

「木造地蔵菩薩立像」「金剛力士像」

小学6年生：「満願寺霊場」「満願寺の宝塔」

「満願寺庭園」

中学1年生：「地蔵原遺跡」の内容になります。

今回の研修会の内容は、文化財手帳での小学5年・6年生の見学内容と同じものになっています。

南小国町には、「満願寺」を初め、多くの魅力的な文化財がたくさんあります。この文化財を町の大事な魅力として広げていきたいものです。





きよら人権デーが開催されました

今年で、第20回を迎える「きよら人権デー」が12月7日(日)に開催されました。南小国町には人権教育推進協議会が設置されており、『ひろげよう きよらの郷に 人権の輪』をスローガンに人権尊重の町づくりが推進されています。その中でも、大切に受け継がれているのが「きよら人権デー」です。この取り組みの中心は、南小国町の各小中学校の児童生徒による劇や南小国中学校を卒業した小国高校生による意見発表などです。

本年度の「きよら人権デー」も、高橋町長の挨拶で述べられたとおり、参加者全員の人権感覚を磨く有意義な時間となりました。

本号では、その発表をプログラム順に紹介します。

1 小中学校の発表(劇)

市原小学校5年生

市原小学校5年生は、『よりよいクラスをめざして』と題して、水俣病やハンセン病について学んだことをまとめた報告や、学級の仲間が取り組んだヘッドネーションについての発表がなされました。



水俣病やハンセン病の学びを

重ねることで、子どもたちが正しい認識を持ち、患者さんの思いに近づき、理解を深めていく様子が伝わりました。

「水俣病、ハンセン病問題で傷ついた方々の気持ちが分かる私たちは絶対に差別をしない。そう心に決めて、生活を送ることを決めました。」と学んだことを自分たちの生活につなげたいと発表してくれました。

ヘッドネーションについての発表は、小学校2年生から取り組みを続けた佐藤夏旗さんの作文を中心にした発表でした。作文にはヘッドネーションについての認識不足や心ない言葉によって辛い思いをしたこと、クラスの友達、家族の方々の応援によって続けてこれたことなどが述べられていました。

市原小学校5年生の全員がひとつになって取り組んでいる様子が伝わる発表でした。

りんどうヶ丘小学校5・6年生、保護者

りんどうヶ丘小学校は、戦後80年特別企画親子

合同劇『青い目の人形』と題して5・6年生の子どもたち、保護者、先生方がひとつになって劇を発表してくれました。

青い目の人形とは、昭和2年にアメリカから



日本に贈られた、日米親善を目的とした人形です。しかし、太平洋戦争が始まると敵国の人形と見なされ、多くが処分されましたが、一部の学校で守り抜かれ、数百体が現存しており、戦争の悲劇と平和の尊さを伝える存在になっています。

この劇では、その青い目の人形と当時の学校を舞台に、戦争によって翻弄されていく子どもたちやそれを取りまく人々の姿を伝えてくれました。劇の終盤に担任役の先生の言葉として、

「これが戦争なんだ。何の罪のない人形まで燃やされる。何の罪のない人まで殺される。みんな、しっかり見ろ。これが戦争なんだ。」と会場全体に投げかけられました。

この取り組みでは、子どもたち、保護者、先生方が合同で劇を創り上げていくことが、世代を超えて共通のテーマについて考えていく貴重な体験になることを伝えてくれました。

中原小学校5,6年生

中原小学校は、「感謝・つながり・誇り～万博研修・平和学習・水俣で学んだこと～」と題して劇を発表してくれました。

この劇は、南小国町の小学校5年生から中学校3年生までが合同で研修した、万博会場が舞台です。水俣学習や平和学習について学んだこと、



そして実際に万博の南小国町ブースで体験した感想を交えて報告してくれました。

水俣学習では、水俣の人たちが「もやい直し」によって、分断された人々の絆を取り戻していく取り組みが紹介されたり、平和学習では長崎の修学旅行で学んだ永井隆博士のことなどが紹介されたりして、平和の

大切さについて述べられました。

最後に、万博の南小国町ブースについては、「世界の人たちに向けて、南小国町のことを伝えているのを見て、南小国町はすごくとても良い町だと感じました。ふるさとに誇りを感じました。未来に向かって進んでいきます。」と子どもたちが宣言し、万博での貴重な体験から生まれた実践が発表されていました。

南小国中学校2年生

南小国中学校2年生の発表は、「紡ぐ命、未来へ渡すボタン」という題で、沖縄での修学旅行で、平和学習として学んできたものを劇にして発表してくれました。この劇は、沖縄戦でのひめゆり学徒隊の生存者の方の証言をもとに構成されています。日本で



唯一地上戦が行われた劣悪な環境の中で負傷兵を看護する姿や、そんな中でも生き延びようとする女学生を中心に劇が展開しました。中学生が実際に沖縄の地で体験し学んだことが、この劇の中に表現されており、戦争とは何かを改めて感じさせられました。劇の最後には、「尊い命を守るために、この世界で平和に生き続けるために、私たちは戦争を起こさず、平和を実現する未来を目指すこと、そして平和について考えることをここに誓う」と平和宣言を全員で述べ劇を閉じました。

私たちが今生きているこの時代にも世界中で多くの戦争が起こり、終わりが見えない状態が続いています。そんな点からも、今回の劇は「戦争とは何か」と問題提起をしてくれたのではないかと思います。

2 小国高校生の意見発表

小国高校1年生 家入榮作さん

家入さんは、進路の悩みを家族に相談し、自分自身の道を切り拓きながら、高校生活を送っていることや高校の人権教育で障がいについて学び、考えたことを発表しました。自分がこうやってこまでくることができたのは、両親や友達のお陰です。



家入榮作さん

これからも周りの人たちのことを大切にして生活していきたいと述べられました。最後に「行動に責任をもって日頃から両親に感謝していき、友達とたくさんの思い出を作りながら支え合って生きていきたい」と締めくくりました。

小国高校1年生 吉野咲蘭さん

吉野さんは、苦手な勉強に向き合い、自分自身で進学について考えてしっかりと自分の道を選択したことを述べました。不安に思っていた進学先においても、先生方の分かりやすい授業や友達との充実した生活を送ることができることを伝えてくれました。高校の人権学



吉野咲蘭さん

習で学んだ「異質な物を排除する」という考え方は誤りであり、「みんなと同じじゃないから」と言って相手から背をそむけることは間違いではないかと投げかけてくれました。最後に自分の経験をもとに「自分の発言や行動を見直し、思いに寄り添える人になってほしい。私も人との出会いを大切に思いやりのある人に成長していきたい。」と締めくくりました。

自分たちの先輩にあたる2人の高校生の意見発表は、会場の小中学生にとって、心に届く価値あるメッセージになりました。

* * * * *

今年も、会場のきよらホールには200人ほどの町民の方々にご来場いただきました。さらに今年は、保護者、先生方にも舞台に立っていただき、子どもと大人が一体となった「きよら人権デー」となりました。発表をしていただいた皆さん、そして会場にご来場いただき応援していただいた皆さんに感謝申し上げます。

(井芹)

*なお今回の「きよら人権デー」の様子は、みなみチャンネルでも後日放送される予定です。是非ご覧ください。

きすな

絆～きよらの輪～

障がいや支援が必要な子どもを生涯にわたって支援する個別の支援計画とは



障がいや困りがある子どもたちが、能力や可能性を最大限に伸ばし、自立した社会参加をするためには、一人一人に応じたきめ細かな教育（支援）が必要です。さらに、保育園や幼稚園、学校の先生だけが計画し指導していくのではなく、保護者（家庭）とお互いの情報を共有しながら、必要に応じた行政や関係機関（福祉、医療、療育機関等）と連携し、子どものニーズに応じた支援や環境を整えていくことも必要です。

そこで、子どもが自立した社会参加をしていくためにどんな課題があるか、どんな力を伸ばすか、どんな支援を行うか、関係者が一緒に作っていく支援計画があります。

20年ほど前に実施された障害者基本計画において、「教育、医療、福祉、労働等の関係機関が連携・協力を図り、障害（※引用資料の都合で、医学上、法規上の用語については「障害」表記にしています）のある子どもの生涯にわたる継続的な支援体制を整え、それぞれの年代における子どもの望ましい成長を促すため、個別の支援計画を作成すること」が示されました。これを受けて必要な子どもに対して、学校などの教育機関が中心となって作成しているものの1つに「個別の教育支援計画」という計画があります。（楠田）



保健師だより

お問い合わせ先
町民課
保健衛生係
☎0967-42-1113

明けてまして
おめでとうございます



意識していますか？ 『上手な医療のかかり方』

皆さんは普段、病気やケガをした時、上手に医療機関を受診できていますか。一口に「医療機関」と言っても、診療所やクリニック、中小病院、大学病院などの大病院など、医療設備も規模も異なる様々な医療機関があります。

上手な医療のかかり方を知り、ご自身と医療体制にやさしい受診へのご協力をお願いします。

●上手に医療機関にかからないとどうなるの？

「大病院の方が何となく安心する」「夜間の方が空いている」などの理由で、急を要しない軽症な時でも休日や夜間に救急外来を受診すると、大病院や休日・夜間の救急外来に患者が集中します。そうすると、医療を受ける患者に

とつても、医療機関にとつても、様々なデメリットが生じます。

●適正受診のために出来ること

①かかりつけ医を持つこと

かかりつけ医は、日常生活での健康相談をはじめ、体調不良時などの様々なタイミングで皆さんの健康をサポートしてくれます。

また、症状に応じて専門医を紹介してくれるたり、病気の早期発見・早期治療にもつながります。

◎紹介状を持たずに大病院を受診すると、選定療養費（一般的に7,700円）が生じる場合があります。まずはかかりつけ医に受診し、必要なときに紹介状を書いてもらうことで、金銭的負担を軽くすることができます。

②診療時間内に受診しよう

休日や夜間など診療時間外は、普段よりも少ないスタッフ人数で、緊急性の高い患者を優先的に診ていきます。そのため、安易に時間外受診をすることは、ご自身の体力や時間を浪費するばかりでなく、緊急性の高い患者がすぐに診

療を受けられない原因にもなり、医療従事者にも非常に負担がかかります。

ご自身のため、医療従事者のため、そして緊急性の高い患者のため、安易な診療時間外受診は控えましょう。

◎時間外受診をすると、特別料金（時間外加算、休日加算、深夜加算）が発生します。診療時間内に受診することで、ご自身の金銭面もお得になります。

③電話やオンライン相談を活用しよう

休日や夜間の体調不良への対応方法や処置方法など、電話やオンラインによる相談が行えます。

【子ども医療電話相談】

対象年齢…15歳未満
電話番号…#8000

※IP電話などの場合は、

☎096(364)9999へ。

相談時間…

平日／午後7時～翌朝8時
土曜／午後3時～翌朝8時

日曜・祝日／午前8時～翌朝8時
【子育て世帯向け医療相談アプリ「リーバー（LEEBER）」】

対象者…妊娠中の方及び中学生以下の子どもがいる世帯



※詳細は、町広報誌11月号や配布したチラシをお確かめ下さい。

【救急安心センター】

対象年齢…15歳以上

電話番号…#7119

※IP電話などの場合は、

☎03(6456)3290へ。

相談時間…24時間 365日

◎緊急・重症の場合は、迷わずに119番を利用しましょう。

④重複受診（1月に同じ病気で複数の医療機関を受診）や頻回受診（1つの医療機関で過度に受診）を見直す

重複・頻回受診により、同じ検査や治療を受ける可能性があります。健康上の悪影響を防止するため、まずは、主たるかかりつけ医にご相談下さい。

医療費削減のために、皆さんが出来ることは他にもあります

- ・生活習慣を振り返り、日頃から体調を整えておく
- ・年齢に応じた各種健（検）診を受け、病気の早期発見や早期治療に努める
- ・お薬手帳とかかりつけ薬局をもち、重複服薬や多剤服薬を防ぐ



あけましておめでとうございます

院長 堀江英親



年頭に当たり一言ご挨拶申し上げます。新年を迎え、皆様におかれましては新たな期待に胸を膨らませておられることと存じます。昨年は、小国郷公立病院組合の運営につきまして、多大なるご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

小国公立病院では、夜間・休日を問わず救急医療を提供し、地域の皆様が安心して暮らせるよう日々の診療にあたっております。周囲の医療機関や介護施設などとの連携も重視し、患者様が住み慣れた地域で安心

して生活できるよう、退院後の在宅復帰支援にも努めております。市民の皆様には「この病院があつて良かった」とお言葉をいただけるよう、今後も全職員が研鑽を重ね、地域医療に専心努力してまいります。

皆様におかれましても、ご自身の健康管理に留意していただき、今後とも、小国郷公立病院組合の取り組みに対しまして、変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

小国公立病院リハビリテーション科について

理学療法士 坂本遼介

当院のリハビリテーション科は、理学療法士5名、作業療法士2名、合計7名でリハビリを実施しています。リハビリテーション科の理念である「患者様の尊厳を尊重し、患者様に寄り添ったリハビリテーションを提供する」を念頭におき、他職種と連携を図りながら、日々の業務に取り組んでおります。主な業務として、入院や患者様のリハビリを行っており、住民の皆様の体力づくり・健康維持を務めております。

リハビリでは手術後の方が、ケガや病気などでお困りの患者様一人一人の状態や生活環境に合わせた、楽しい人生づくりをお手伝いさせて頂いております。また、慣れ親しんだ小国郷で、自分らしく生活して頂くため、自宅の環境調整や退院後の外来のフォローなど、地域の皆様の生活を充実させるための役割を果たしております。生活の中で、お困りの際はお気軽にご相談ください。



『オンライン診療車「柴三郎号」運行予定表 R8年1月』の詳細は、小国公立病院ホームページ・公式LINE・院内電子掲示板(デジタルサイネージ)をご確認ください



調剤薬局 休日開局当番表 (1/10(土)～2/8(日))

	1/10(土)	1/11(日)	1/12(祝)	1/17(土)	1/18(日)	1/24(土)	1/25(日)	1/31(土)	2/1(日)	2/7(土)	2/8(日)
小国調剤薬局	9～13時	-	-	9～13時	-	9～13時	-	9～13時	9～13時	-	9～13時
ユニスマイル薬局 小国店	-	9～13時	-	-	9～13時	-	9～13時	-	-	9～13時	-
きよらのさと薬局	9～12時	-	-	9～12時	-	9～12時	-	9～12時	9～12時	-	9～12時

小国調剤薬局 ☎0967-46-5736 ユニスマイル薬局 小国店 ☎0967-46-6320 きよらのさと薬局 ☎0967-42-0284



税

お問い合わせ先
税務課
税務係
☎0967-42-1118

令和7年分確定申告のお知らせ

令和8年2月16日から令和7年申告相談が始まります。詳しくは別添の『税申告・相談のご案内』をご覧ください。e-Taxを活用すれば、役場に行かずに自宅から申告できます。待ち時間もなく、スムーズに手続きできるので、ぜひご利用ください。

■日程

令和8年2月16日(月)～
令和8年3月16日(月)

※土日祝を除く

■場所

南小国町役場中会議室

■時間

午前9時～11時30分
午後1時～4時

■税理士無料相談

令和8年2月27日(金)に税理士による無料相談を行います。新規の雑損控除・住宅借入金等特別控除・土地建物の譲渡・株式・FX取引等投資関係の申告などがある方につきましては、この日に申告されることをお勧めします。

阿蘇税務署からのお知らせ

■お問い合わせ先
阿蘇税務署 ※自動音声案内
☎0967(22)0551

確定申告に関するお知らせ

令和7年分の確定申告は、ご自身のマイナンバーカードとスマートフォンを利用して、ご自宅から申告できるe-Taxをご利用ください。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、金額等を入力するだけで、自動計算で申告書の作成ができ、作成した申告書は、そのままe-Taxで送信できます！詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。国税相談専用ダイヤルや最寄りの税務署にお尋ねください。

確定申告書等作成コーナーはこちら↓



■申告相談会場への来場を検討されている方へ

確定申告会場では、原則として、ご自身のマイナンバーカードとスマートフォンを利用して確定申告書等を作成していただきます。

会場への入場は、LINEアプリによるオンライン事前予約または、当日配付する入場整理券が必要で

す。入場整理券の配付状況等に応じて、後日の来場をご案内する場合があります。

事前予約のための国税庁LINE公式アカウントはこちら↓



■マイナンバーカードのパスワードを事前にご確認ください！

確定申告書の作成については、マイナンバーカードを使ったe-Taxを推奨しており、マイナンバーカード電子証明書に登録した2つのパスワードが必要となります。

①利用者証明用電子証明書のパスワード(数字4桁)

②署名用電子証明書のパスワード(英数字6～16文字)

マイナンバーカードのパスワードを忘れてしまった場合やロックがかかってしまった場合、コンビニ等でパスワードを初期化・再設定することができ

ます。



■税務署の内部事務センター化について

熊本国税局では、一部の税務署を対象に、複数の税務署の内部事務を専任部署で集約処理する「内部事務のセンター化」を実施していますので、書面により提出する場合は、業務センターへ郵送願います。

■郵送先

熊本国税局業務センター
〒862-8721

熊本市東区東本町16番28号

※内部事務のセンター化は、納税者の皆様の所轄税務署を変更するものではありません。

■お問い合わせ先

・国税相談専用ダイヤル
☎0570(00)5901
・e-Tax・作成コーナーヘルプデスク
☎0570(01)5901



年金

お問い合わせ先
町民課
戸籍住民係
☎0967-42-1113



20歳になったら国民年金

国民年金は、老後やいざというときの生活を現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。具体的には、若いときに公的年金に加入して保険料を納め続けることで、老後や病気やけがで障がいが残ったときなどに年金を受け取ることが出来ます。20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。

20歳になった方には日本年金機構から「国民年金加入と保険料のご案内」のお知らせを送付します。

※本年度の保険料
月額17,510円

国民年金から受けられる3つの基礎年金

- 保険料を納めた期間などが10年以上ある人が65歳で受けることができる**老齢年金**
- 病気やけがで障がいの状態になったときに一定の要件を満たすこと

で受けることができる**障害年金**

- 加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受けることができる**遺族年金**

出張年金相談（予約制）を

開催しています

年金事務所の職員による出張年金相談を毎月行っています。

年金加入履歴の確認や年金の請求など、年金についての各種相談や手続きができます。相談は予約制です。

■開催日 2月6日（金）
3月6日（金）

■時間 午前10時～午後3時

■場所 おぐに町民センター

おぐに町民センターで予約が出来なかつた場合は、近隣市町村会場での相談も可能です。ぜひご利用ください。

◎近隣市町村会場

- ・一の宮保健センター
- ・阿蘇市農村環境改善センター

※開催日はご確認ください

■ご予約・お問い合わせ先

熊本東年金事務所

☎096(367)2503

※ご予約の際は、基礎年金番号が分かるものをお手元にご用意下さい。

木材市況情報

阿蘇森林組合 南小国共販所 【第570回市（12月8日開催）】

単位：円 / m³

【杉丸太】		一般材 (直材)	一般材 (小曲材)	一般材 (大曲材)
4m	4～9cm		200(本売)	
	10～13cm		520(本売)	480(本売)
	14～16cm	14,700	13,600	10,000
	18～22cm	12,800	11,800	10,500
	24～28cm	13,000	12,000	11,000
	30cm上	13,600	13,000	10,500
3m	4～9cm		100(本売)	
	10～13cm		300(本売)	
	14～16cm		13,000	12,000
	18～22cm		13,300	11,000
	24～28cm		13,000	8,000
	30cm上			

【桧丸太】		一般材 (直材)	一般材 (小曲材)	一般材 (大曲材)
4m	9～10cm		200(本売)	
	10～13cm		520(本売)	480(本売)
	14～16cm		19,300	16,700
	18～22cm	20,100	19,200	16,800
	24～28cm	20,200	19,000	16,800
	30～38cm	23,000	22,000	19,000
	40cm上			

【出荷材】	売上材積 (m ³)	売上金額 (円)	平均単価 (円)
杉	1,204.364	14,570,242	12,098
桧	65.783	1,102,965	16,767
杉、桧	95.621	781,796	8,176
ナロヒ	1.109	9,426	8,500
合 計	1,366.877	16,464,429	12,045





山火事は、例年、春先をはじめ秋から冬にかけて発生します。空気が乾燥し、森林内の落ち葉などが燃えやすい状態になると、強風によりたき火の火が燃え移り、山火事発生危険性が高まります。

原因の多くは、人のちょっとした不注意によるものです。一人ひとりが森林の大切さを認識し、防災意識を高めることが重要です。

出火原因別件数と対策

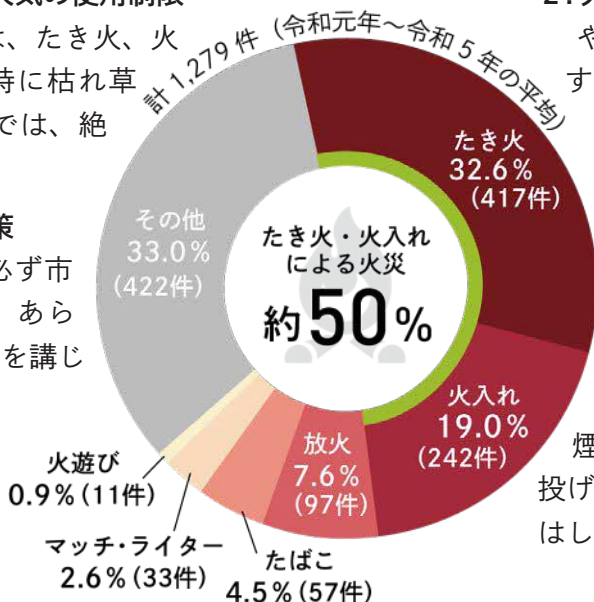
1. 気象状況に応じた火気の使用制限

強風時や乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。特に枯れ草や落ち葉などの近くでは、絶対に行わないこと。

3. 火入れの許可と対策

火入れを行う際は必ず市町村長の許可を受け、あらかじめ必要な防火対策を講じること。

大人も、子どもも、要注意！！



2. 火気使用時の徹底した管理と消火

やむを得ずたき火など火気を使用する場合は、必ず消火用の水を準備し、その場を離れないこと。使用後は完全に消火すること。

※炎が見えなくなっても火種が残っている事があるので、十分に確認してください。

4. 火の始末の徹底

たばこは、指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てはしないこと。また、火遊びはしないこと、させないこと。

資料：消防庁統計資料に基づいて作成

★きよらっ子夢チャレンジ支援事業補助金★ きよらっ子の夢を応援します！

南小国町教育委員会 ☎ 0967-42-0047

本補助金は、きよらっ子の夢の実現に向けて学び、将来につなげようと自らチャレンジする活動を後押しするとともに、未来を切り拓く力を育むことを目的として創設されました。

入学試験の受験料補助

- 1 中学3年生が高校等受験料として実際に受験し支払った費用
生徒一人あたりの上限額

22,000 円



- 2 高校3年生が大学等受験料として実際に受験し支払った費用
生徒一人あたりの上限額

50,000 円



各種検定料等補助

- 1 資格取得試験に係る
受験料および教材費 ※購入したものに限る
費用の 1/2 に相当する額 (100 円未満切り捨て)

- 2 1の資格取得に係る
登録料および免状等交付手数料
費用に相当する額 (100 円未満切り捨て)



一会計年度の
一人あたりの上限額

各5,000 円 1 資格につき 1 回限り

■補助対象者

- 申請時において児童生徒及びその保護者が南小国町に3か月以上住民票を有する者。
- 申請時において市町村民税の滞納がない者。

※詳細は、町ホームページをご覧ください。



地域安全

事件・事故は
110番
お問い合わせ先
小国警察署
☎0967-46-2110

110番の正しい利用について

1月10日は「110番」の日です。県民の方々から寄せられる110番通報は、事件・事故の早期解決に大きな役割を果たしています。



◆110番するときには…

必要なことは、電話を受けた警察官が聴きますので、質問に従って「いつ」「どこで」「何があった」のかを落着いて答えてください。

◆110番通報時の心がけ

『ためらわず、すばやく』

事件等の早期解決の鍵になります。

『場所は詳しく』

110番通報は全て警察本部にかかります。市町村名、付近の建物など目標となるものを伝えてください。

※110番は「緊急通報専用」の電話です！

110番アプリシステム

耳や言葉の不自由な方々のために「アプリ110番」を運用しています。スマートフォン等を利用して、文字や画像で警察に通報するシステムです。利用するためには、アプリをダウンロードし、氏名・電話番号・パスワード等の事前登録が必要です。

詳細は、左記QRコードもしくは、熊本県警HPをご覧ください。



(音声による通報が可能な方は、電話から通報してください。)



A HAPPY NEW YEAR

本年も安全で安心な小国郷を目指して活動いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

みんなでつくろう安全・安心な小国郷

消防署

火災・救急救助は
119番
お問い合わせ先
北 部 分 署
☎0967-46-4411

新年あけましておめでとうございます

新年を安全に迎えるために

年の始めは気温が低く、空気が乾燥し、火災が非常に起こりやすい季節です。

皆様に安心して生活いただけるよう、火災予防のポイントをお知らせします。

住宅用火災警報器の点検

冬は住宅火災が特に増える時期です。

※住宅用火災警報器が正常に動くか、必ず点検をお願いします。

▽点検のポイント

- ・ボタンを押して音が鳴るかの確認
- ・電池切れの表示（点滅等）がないかの確認
- ・十年以上なら交換を検討

暖房器具による火災に注意

▽使用時の注意

- ・ストーブの周りに燃えるものを置かない

調理中の火災に注意

▽調理中のポイント

- ・外出、就寝の際には必ず電源をオフにする
- ・石油ストーブの給油時には消火する
- ・正しい燃料を使用する
- ・コードの折れ曲がり・断線に注意
- ・コンロを使う際はその場を離れない
- ・鍋の空焚きに注意
- ・揚げ物は油を入れすぎない

最後に

地域の皆様の

「火を出さない」「火を近づけない」「火を忘れない」が大切です。

今年一年も火災ゼロを目指し、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



お知らせ

野良猫による被害について

役場には、野良猫に関する以下のようなご相談が寄せられています。

1. 家の敷地に棲み付いている（家の中に入ってくる）
2. 家の周りに糞尿をされる
3. 車、家を傷つけられる

「かわいそうだから」という善意でエサを与える行為は、その猫を飼養する意思があるとみなされます。

飼い主には終生飼養の責任があり、飼い猫の行動によって周囲に迷惑をかけた場合の責任が発生します。

エサを与える場合は、これらの責任を負うことを認識し、飼い猫として屋内で飼養をしてください。

■お問い合わせ先

町民課 保健衛生係 ☎ 0967 - 42 - 1113

お知らせ

令和7年度
小中学生プレゼンテーション大会

小中学生が町づくりを提案します。多くの皆様のご来場をお待ちしております！

■日時

令和8年1月31日（土）午前9時～

■場所

南小国町役場 きよらホール

■本大会テーマ

「かがやく きよらの郷づくりを目指して」

小学1年生から中学2年生まで、13名の将来の南小国町を担う児童生徒が、ICT技術と自己表現力を駆使して「きよらの郷づくり」を提案します！！



お知らせ

健康づくりポイント事業

今年度中に住民健診の受診、運動教室や献血に参加された方で、『健康づくりポイントカード』をお持ちの方に応募方法等のお知らせです。

■応募方法

令和8年2月10日（火）までに『健康づくりポイントカード』に必要事項を記入のうえ、町民課窓口へご提出ください。

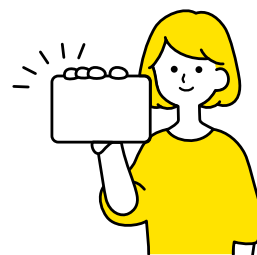
■健康づくりポイント事業とは？

皆さんの健康に対する関心を高め、健康的な生活習慣を実践するきっかけづくりが目的です。

健（検）診の受診と生活習慣の改善に1か月以上取り組み、さらに、各運動教室や献血、歯科健診の受診等に参加することでポイントを取得できます。

■お問い合わせ先

町民課 保健衛生係 ☎ 0967 - 42 - 1113



お知らせ

定期法律相談のお知らせ

おうじゅ 桜樹法律事務所の弁護士による法律相談を開催します。相談をご希望の方は、お早めにお電話にてご予約ください。相談は無料です。

■日時

1月16日（金）午後1時30分～

■場所

南小国町役場 会議室

■お問い合わせ先

町民課 戸籍住民係 ☎ 0967 - 42 - 1113

※役場の定期法律相談は、毎奇数月（1, 3, 5, 7, 9, 11月）の年計6回を予定しております。



お知らせ

鶏・山羊・馬等を飼養する方へ

家畜伝染病予防の規定により、毎年、2月1日時点での飼養動物の頭羽数を、県知事に報告することが義務付けられています。なお、前回ご報告をいただいている方には、報告用紙を郵送しております。

■対象となる飼養動物【1頭（羽）以上】

牛、豚、馬（ポニー）、水牛、鹿、めん羊、山羊、いのしし、鶏、うずら、あひる、キジ、エミュー、ダチョウ、ほろほろ鳥、七面鳥

※犬、猫、うさぎ、ハムスター、モルモット、インコ等は対象外です。

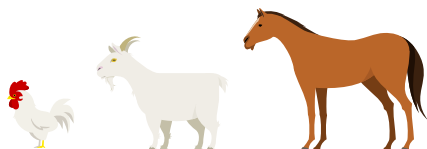
■報告期限

令和8年2月6日（金）

■ご報告・お問い合わせ先

農林課窓口にて報告用紙を用意しております。

農林課 ☎ 0967 - 42 - 1114



お知らせ

水俣病被害者の方へ

水俣病被害者手帳・医療手帳をお持ちで、直近1年間にはがきを送付した方へ、口座振込のお知らせの送付希望調査実施に関する書類を送付しました。

■令和8年4月以降も希望する場合

令和8年3月末までに、返信用はがきに必要事項を記入のうえ、同封の保護シールを貼り、返送ください。

※電子申請・水俣病相談窓口でもお手続き可能です。

■お問い合わせ先

県水俣病保健課 ☎ 096 - 333 - 2284



お知らせ

結婚応援！「まりっくまパスポート」

県では、新婚夫婦や結婚予定のカップルを対象に「まりっくまパスポート」を交付しています。このパスポートを「結婚応援の店」に提示するとお得な特典・サービスを受けることができます。ぜひご登録ください。

■お問い合わせ先

熊本県子ども未来課 ☎ 096 - 333 - 2225

▼このマークが目印



▼詳細・申請はこちらから



お知らせ

わくわくキッズフェスタ vol.24

子どもたちのボッチャ体験やストラップや缶バッジづくりなどができるイベントを開催します。一日中楽しめますので、ご家族や子ども会の行事等でぜひお越しください。

■日時

令和8年1月24日（土）午前10時～午後4時

■会場

くまもと県民交流館パレア
（熊本市中央区手取本町8-9）
テトリアくまもと9階・10階

■参加費（一部、事前申し込みあり）

体験ブースによって材料費
（100円から300円程度）必要

■お問い合わせ先

熊本県生涯学習推進センター
☎ 096 - 355 - 4312
（平日 午前9時～午後5時）

▼マナビィ



お知らせ

阿蘇輪ピックのご案内

精神障がいをお持ちの方やそのご家族、地域住民の方とのスポーツレクリエーション交流会を開催いたします。参加には、事前申し込みが必要です。

■日時

令和8年3月6日（金）

午前10時30分～午後1時30分

（受付午前10時～）

■場所

西原村総合体育館 1F アリーナ

（阿蘇郡西原村大字小森 3161 番地）

■内容

準備運動、ボッチャ、参加施設からの PR など

■申し込み方法

令和8年2月16日（月）要電話予約

■お問い合わせ先

阿蘇保健所保健予防課 ☎0967 - 24 - 9036



募集

奨学金返還サポート 企業募集

「ふるさとくまもと創造人材奨学金返還等サポート制度」は、県内の企業等に就職する若者の奨学金返還や赴任費用等を支援する制度です。

現在、令和9年度就職者を対象とした参加企業を募集しています。

■お問い合わせ先

熊本県商工政策課 ☎096 - 333 - 2313

詳細は、「くま活サポート」より▼



お知らせ

誰かの今をつないでいく
はたちの献血

1月～2月は「はたちの献血」キャンペーンの期間です。400 mL 献血・成分献血にご協力ください。みんなで、献血の輪を広げましょう！

特に若い人たちで、献血をしたことがない方は、身近にできるボランティア「献血」に是非ご協力をお願いします。

■場所

・日赤プラザ献血ルーム

（熊本市東区長嶺南 2 丁目 1 - 1 献血センター 1 階）

・下通り献血ルーム COCOSA

（熊本市中央区下通 1 丁目 3 - 8 下通 NS ビル 5 階）

・献血バス

献血バス運行状況・ご予約は Web より▼



お知らせ

ごみの減量にご協力を！

本町で排出されるごみのうち、約 85% が固形燃料ごみ（可燃ごみ）であり、その約 18% を生ごみが占めています。

可燃ごみには水分を含んだものが非常に多く含まれており、ごみの重量増加の原因となっています。

そこで、生ごみを袋に詰める前に水分をひと絞りすることにより、排出量を減らすことができます。

ごみの減量は継続が重要です。大きな負担にならないよう「ひと絞り」からごみ削減にご協力をよろしくお願いします。

■お問い合わせ先

町民課 保健衛生係 ☎0967 - 42 - 1113



令和 8 年 2 月 町民カレンダー



戸籍の窓

おくやみ申し上げます

12/1 北里 成生 81 陣の前
12/4 井野 博 74 田ノ原
12/6 井野 君江 95 高花

※掲載を希望された人のみ掲載（敬称略）

町の人口（11 月末現在）

世帯数	1,887 戸	(0) <+11>
男	1,794 人	(+5) <-25>
女	1,951 人	(-5) <-37>
計	3,745 人	(0) <-62>

※（ ）は前月比、< > は前年同月比

項目	日時	場所	連絡先
消費生活相談	毎週火曜・木曜 午前 9 時～午後 4 時	毎週火曜日 小国町 毎週木曜日 南小国町	総務課 0967-42-1112
出張年金相談 （※要予約）	2 月 6 日（金） 午前 10 時～午後 3 時	おぐに町民センター	熊本東年金事務所 096-367-2503
就職相談 ジョブカフェ 阿蘇ランチ	2 月 18 日（水） 午後 1 時～午後 4 時 30 分	役場会議室	阿蘇ランチ 0967-22-8178
乳児健診	2 月 4 日（水） 午後 1 時 15 分～	おぐに町民センター	町民課 0967-42-1113
3 歳児健診	2 月 19 日（木） 午後 1 時 15 分～	おぐに町民センター	
5 歳児健診	2 月 26 日（木） 午後 1 時 30 分～	役場別館 2 階	
無料法律相談 （※要予約）	2 月 20 日（金） 午後 2 時～午後 4 時	福祉センター りんどう荘	社会福祉協議会 0967-42-1501
さくら荘カフェ	2 月 20 日（金） 午後 1 時 30 分～午後 3 時	さくら荘	

寄 附

社協へのご寄附のお礼

故人の香典返しとして、多額のご寄附をいただきました。
心よりお礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りいたします。

北里 チヨノ 様 陣の前（故）成生 様
（令和 7 年 12 月 8 日までの受付分）

また、一般寄附として、次の方より多額のご寄附を賜りました。

南小国町商工会 チャリティーゴルフ大会 様

皆さまのお志に添いますよう有意義に活用させていただきます。
誠にありがとうございました。 南小国町社会福祉協議会

休日在宅医

日付	当番科目	医療機関名	電話番号
1/18（日）～ 2/8（日）	内科・外科・整形外科	小国公立病院	0967-46-3111
1/18（日）	内科・眼科	小野主生医院	0967-32-0039
1/25（日）	内科・外科	阿蘇温泉病院	0967-32-0881
2/1（日）	小児科	たくもと小児科クリニック	0967-34-2202
2/8（日）	内科・外科	市原胃腸科外科	0967-34-1211

●予定が変更になることがありますので、受診される前に必ず、医療機関に電話でご確認ください。

●受診される場合は、必ずマイナンバーカード又は資格確認書を持参してください。マイナンバーカード等がない場合は、実費診療になります。



山間に幻想的な夜景

今回で14回目となる黒川温泉の冬の風物詩「湯あかり」。
鞠灯籠や筒灯籠が自然の景観に溶け込むように配置され、夜の温泉街をやさしく照らします。
3月末まで楽しむことができます。



▲ 黒川温泉入口看板



▲ 丸鈴橋～川端通り



▲ ベっちゃん館



▲ やまびこ旅館付近